

第 31 回 (2018 年度) 総会と研究発表会, および創立 30 周年記念学術シンポジウムを, 下記の要領で開催します. 本学会は, 水文・水資源に関わる人文・社会科学を含む科学技術の学際的な研究の発展を目標に設立されています. また, 官・学・民の研究者・実務者からなる横断的な組織となっています. 会員・非会員を問わず, 多くの方々のご参加をお願い申し上げます.

記

日時: 2018 年 9 月 12 日(水), 13 日(木), 14 日(金)

会場: 三重大学

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

TEL: 059-232-1211 (代表)

参加費: 本総会・研究発表会への参加には参加費の支払いが必要です. 事前申し込みを行っていない方は, 大会当日受付にてお支払いください. 事前申し込みが済んでいる方は支払い不要です.

正会員: 7,000 円

学生: 5,000 円

非会員: 8,000 円

参加費は要旨集 1 部 (CD-ROM 付) を含みます. 要旨集の追加購入は 1 部 5,000 円, 2 部目より 4,000 円/部です.

懇親会費: 正会員, 非会員: 6,000 円 (当日)

学生: 3,000 円 (当日)

口頭発表: 1 題 15 分 (質疑応答と PC 接続時間を含む). 発表者がパソコンを会場に持参し, 講演時にプロジェクターに接続してください. OHP での発表には対応できません.

ポスターセッション: ポスター掲示板のサイズは幅 90cm×高さ 160cm です. パソコン, ビデオ等の機器を使用する場合には発表者が準備してください. 優秀な発表についてはポスター賞を用意しています.

宿泊: 実行委員会では宿泊のお世話をしていません.

問合せ先:

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院生物資源学研究所

2018 年度水文・水資源学会研究発表会事務局

TEL: 059-231-9575 または 059-231-9739

FAX: 059-231-9575

E-mail: jshwr2018@bio.mie-u.ac.jp

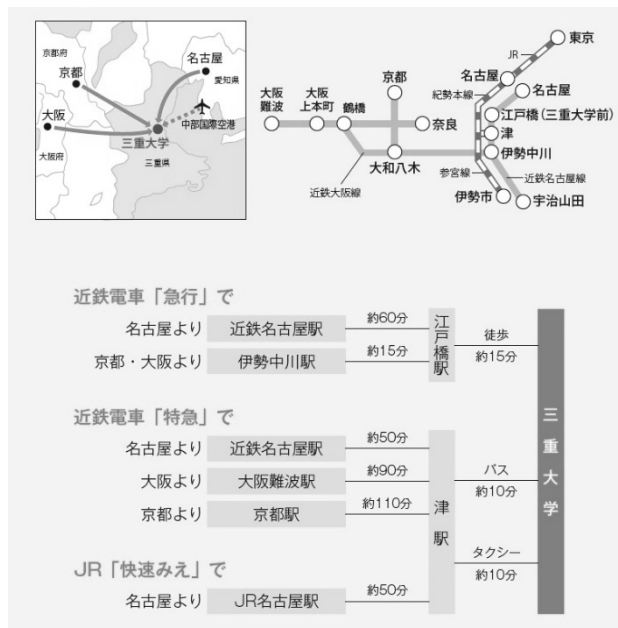
会場への交通案内: 詳しくは三重大会または三重大学ウェブページをご参照下さい.

<http://jshwr2018.bio.mie-u.ac.jp/access.html>

<http://www.mie-u.ac.jp/traffic/index.html>

津市までのアクセス

飛行機を使用する場合, 最寄りの空港は中部国際空港 (セントレア). 空港~津市間, 連絡船あり. 陸路の場合, 名古屋から津市まで近鉄または JR を使用する. 最寄り駅は, 津 (近鉄特急停車) または江戸橋 (近鉄急行停車).



津駅または江戸橋駅から大学へ



水文・水資源学会 2018 年度総会・研究発表会・創立 30 周年記念学術シンポジウム 全体プログラム

《日程》

9 月 12 日 (水)

8:50～	受付
9:20～ 9:30	開会挨拶
9:30～10:45	口頭発表 (1) ～ (5) 「気候変動・地球環境 (1)」
11:00～12:00	口頭発表 (6) ～ (9) 「気候変動・地球環境 (2)」
12:00～12:30	企業展示紹介
12:30～13:30	昼食
13:30～14:30	口頭発表 (10) ～ (13) 「気候変動・地球環境 (3)」
14:45～15:30	口頭発表 (14) ～ (16) 「リモートセンシング・水資源・水環境政策」
16:00～18:00	ポスターセッション (P1) ～ (P102)

(コアタイム：奇数ポスター16:00～17:00, 偶数ポスター 17:00～18:00)

9 月 13 日 (木)

9:00～12:00	国際交流セッション
9:00～10:00	口頭発表 (17) ～ (20) 「水災害」
10:15～11:00	口頭発表 (21) ～ (23) 「水文統計・極値現象」
11:15～12:00	研究グループ発表 (G1) ～ (G3)
12:00～13:00	昼食
13:00～14:30	総会
14:30～18:00	創立 30 周年記念学術シンポジウム BEYOND 2030—水文・水資源学に明るい未来はあったのか？1988/2018—30 年後の今、 何を解明・解決できたのか？そして、これから— 基調講演「トランスディシプリナリ・アプローチによるこれからの水文・水資源学会」 竹内邦良 (山梨大学名誉教授) パネルディスカッション
18:15～20:15	懇親会・ベストポスター賞授賞式 (三重大生協第 1 食堂)

9 月 14 日 (金)

9:15～10:30	口頭発表 (24) ～ (28) 「蒸発散・融雪・森林水文」
10:45～11:45	口頭発表 (29) ～ (32) 「水質水文」
11:45～12:45	昼食
12:45～14:15	口頭発表 (33) ～ (38) 「降水・流出」
14:30～15:45	口頭発表 (39) ～ (43) 「流域水管理・水環境・その他」
15:50～16:00	閉会挨拶

ポスターセッションは 9 月 12 日です。当日の 8:50 からポスターを掲示できます。

《会場》

三重大学生物資源学部, 環境情報科学館 (三重県津市栗真町屋町 1577)

生物資源学部 2F 大講義室 口頭発表 (12～14 日), 企業展示紹介 (12 日), 研究グループ発表 (13 日),
総会 (13 日), 30 周年記念学術シンポジウム (13 日)

2F 210 室 編集出版委員会 (12 日 12:30～13:30)

2F 211 室 国際交流セッション (13 日 9:00～12:00), 第 15 期理事会 (13 日 12:00～13:00),
第 15・16 期合同理事会 (14 日 11:45～12:45)

2F 212 室 国際誌編集委員会 (12 日 12:40～13:20)

2F 216 室 事務局 (12～14 日)

2F 220 室 企業展示 (12～14 日)

環境情報科学館 1F ホール, 3F 演習室 ポスターセッション (12 日)

三重大生協第 1 食堂 懇親会・ベストポスター賞授賞式 (13 日 18:15～20:15)

I. 口頭発表（生物資源学部 1F 大講義室）

1 日目（1～16）

【気候変動・地球環境（1）】

9月12日（水）9:30～10:45

座長: 甲山 治（京都大学）

- (1) 全球大気・水文結合データ同化システムの開発：
水文ビッグデータ同化による大気・水文予測の改善に向けて

○小槻 峻司（理化学研究所）
黒澤 賢太（理化学研究所）
三好 建正（理化学研究所）

- (2) 統合陸域シミュレータ（ILS）の開発

○新田 友子（東京大学）
竹島 滉（東京大学）
鳩野美佐子（東北大学）
八代 尚（理化学研究所）
荒川 隆（高度情報科学技術研究機構）
山崎 大（東京大学）
芳村 圭（東京大学）

- (3) アメダス観測点を対象とした d4PDF バイアス補正降水量データセット

○渡部 哲史（東京大学）

- (4) 地上観測に基づく日平均気温グリッドデータ
AphroTemp の気候気温平均場 AphroClim の概要

○安富 奈津子（京都大学）

- (5) 信号処理分野の先端技術導入による新たな古気候復元手法の提案

○原田 央（東京大学）
芳村 圭（東京大学）
水谷 司（東京大学）

【気候変動・地球環境（2）】

9月12日（水）11:00～12:00

座長: 檜山 哲哉（名古屋大学）

- (6) 統計的ダウンスケーリング技術による高解像気候シナリオ情報と CORDEX Asia ESD による国際展開

○大楽 浩司（防災科学技術研究所）

- (7) ゲリラ豪雨発生頻度の将来変化に大気安定化・水蒸気侵潤が及ぼす影響

○橋本 郷志（京都大学）

中北 英一（京都大学）

森元啓太郎（国土交通省）

小坂田ゆかり（京都大学）

- (8) 九州地方で頻発する西日本型梅雨豪雨の将来変化予測 ～2017 年 7 月九州北部豪雨事例を考慮して～

○小坂田ゆかり（京都大学）

中北 英一（京都大学）

- (9) Hydrological extremes induced by global warming for transient and stabilized climates

○Julien BOULANGE（National Institute for Environmental Studies）

Naota HANASAKI（National Institute for Environmental Studies）

【企業展示紹介】

9月12日（水）12:00～12:30

【気候変動・地球環境（3）】

9月12日（水）13:30～14:30

座長: 田中 賢治（京都大学）

- (10) 気象/植生/水文モデルを用いた淀川流域の水循環に対する気候変動影響の評価

○合田 昌弘（大阪大学）

嶋寺 光（大阪大学）

松尾 智仁（大阪大学）

近藤 明（大阪大学）

- (11) Impact assessment of climate change on water resources in the Kiso River basin using NHRCM5km data

○Maochuan HU（Kyoto University）

Kenji TANAKA（Kyoto University）

- (12) d4PDF 降水量データを用いた治水計画への不確実性の導入に関する検討

○橋本 健（パシフィックコンサルタンツ株式会社）

牧野 博昭（パシフィックコンサルタンツ株式会社）

- (13) 温暖化した気候におけるタイ・チャオプラヤ川の河川流量に対する植林の影響

○高田久美子（国立環境研究所）

花崎 直太（国立環境研究所）

【リモートセンシング・水資源・水環境政策】

9月12日(水) 14:45~15:30

座長: 松島 大 (千葉工業大学)

(14) 熱慣性を利用した土壌水分量推定の展望と課題

○松島 大 (千葉工業大学)

(15) The Investigation on Relationship between Rapid Scan Observation of Himawari-8 Data and Radar Estimated Hydrometeor Type at Cloud Top

○Wendi HARJUPA (Kyoto University)

Eiichi NAKAKITA (Kyoto University)

Yasuhiko SUMIDA (Japan Meteorological Agency)

Aritoshi MASUDA (Japan Weather Association)

(16) 水取引は全世界的に適用可能なソフト・パスなのか?

遠藤 崇浩 (大阪府立大学)

柿沼 薫 (東北大学)

○吉川沙耶花 (東京工業大学)

鼎 信次郎 (東京工業大学)

2日目 (17~23)

【水災害】

9月13日(木) 9:00~10:00

座長: 山本 隆広 (長岡工業高等専門学校)

(17) 平成29年7月九州北部豪雨を対象とした72時間先洪水予測の適用可能性

○中村 要介 (土木研究所)

牛山 朋来 (土木研究所)

阿部 紫織 (三井共同建設コンサルタント株式会社)

(18) 中小河川を含む分布型洪水予測と水位データの同化に関する研究

○佐山 敬洋 (京都大学)

三宅慎太郎 (京都大学)

山本 浩大 (京都大学)

近者 敦彦 (三井共同建設コンサルタント株式会社)

寶 馨 (京都大学)

(19) Topographical Characteristics of Frequent

Inundation Areas in Tangerang City, Indonesia

○Eilif Kurnia Deda DJAMRES (Tohoku University)

Daisuke KOMORI (Tohoku University)

Kota NAKAGUCHI (Tohoku University)

SUHADAK (Brawijaya University)

So KAZAMA (Tohoku University)

(20) 北上川水系のダム貯水池上流域における堆積流木量の推定

○小森 大輔 (東北大学)

助川 友斗 (大成建設株式会社)

Thapthai CHAITHONG (東北大学)

【水文統計・極値現象】

9月13日(木) 10:15~11:00

座長: 庄 建治朗 (名古屋工業大学)

(21) 深層学習と簡易な前処理による洪水予測手法の日本域への適用: 鬼怒川を例として

○徳田 大輔 (東京大学)

Eunho KOO (東京大学, 株式会社エル・ティ・エス)

金 炯俊 (東京大学)

(22) 裾の厚い分布とフラクタル理論を用いた水文データの解析

○葛葉 泰久 (三重大学)

千田真喜子 (花園大学)

(23) 年最大日雨量データの「外れ値」の統計的評価

○近森 秀高 (岡山大学)

工藤 亮治 (岡山大学)

三宅 佑季 (香川県庁)

【研究グループ発表】

9月13日(木) 11:15~12:00

座長: 江種 伸之 (和歌山大学)

(G1) 水文・水資源学若手会 2017-18 期活動報告~若手研究者の人脈拡大および水文・水資源学の未来~

○綿貫 翔 (中央大学)

田中 智大 (京都大学)

丸谷 靖幸 (岐阜大学)

谷口 陽子 (室蘭工業大学)

星野 剛 (北海道大学)
岡地 寛季 (北海道大学)
小坂田ゆかり (京都大学)

(G2) 流域圏保全学推進研究グループ 活動報告

○丸谷 靖幸 (岐阜大学)
栗屋 善雄 (岐阜大学)
村岡 裕由 (岐阜大学)
玉川 一郎 (岐阜大学)
児島 利治 (岐阜大学)
原田 守啓 (岐阜大学)
斎藤 琢 (岐阜大学)
早川 博 (北見工業大学)
駒井 克昭 (北見工業大学)
呉 修一 (富山県立大学)
手計 太一 (富山県立大学)
星川 圭介 (富山県立大学)

(G3) 中山間地域の水害常襲地における土地利用変化に関する研究会 活動報告

○木村 匡臣 (東京大学)
渡部 哲史 (東京大学)
五名 美江 (東京大学)
中村晋一郎 (名古屋大学)
乃田 啓吾 (岐阜大学)
西原 是良 (早稲田大学)
田中 智大 (京都大学)

【創立 30 周年記念学術シンポジウム】

BEYOND 2030—水文・水資源学に明るい未来はあったのか？1988/2018—30 年後の今，何を解明・解決できたのか？そして，これから—

9 月 13 日 (木) 14:30~18:00

司会：手計 太一 (企画事業委員長)

開会挨拶，7.23 学官民シンポジウムのレビュー
寶 馨 (副会長，30 周年記念事業委員長)

基調講演「トランスディシプリナリ・アプローチによるこれからの水文・水資源学会」

竹内 邦良 (山梨大学名誉教授)

パネルディスカッション

「水文・水資源学に明るい未来はあったのか？
1988/2018—30 年後の今，何を解明・解決できたのか？そして，これから」

コーディネーター：田中 智大 (京都大学)

パネリスト：

飯田 俊彰 (東京大学)
岩崎 俊樹 (東北大学)
大手 信人 (京都大学)
沖 大幹 (国連大学/東京大学)
神田 学 (東京工業大学)
檜山 哲哉 (名古屋大学)
本間 香貴 (東北大学)

3 日目 (24~43)

【蒸発散・融雪・森林水文】

9 月 14 日 (金) 9:15~10:30

座長：飯田 真一 (森林総合研究所)

(24) 熱帯雨林における蒸発散の恒常性について

○小杉 緑子 (京都大学)
高梨 聡 (森林総合研究所)
野口 正二 (森林総合研究所)
伊藤 雅之 (兵庫県立大学)
中路 達郎 (北海道大学)
鎌倉 真依 (京都大学)
東 若菜 (京都大学)
Siti Aisha SHUMSUDDIN (マレーシア森林研究所)

Marryana LION (マレーシア森林研究所)

(25) 土壌—根—幹—枝—葉の水ポテンシャル観測によるヒノキの水利用評価

○鎌倉 真依 (京都大学)
小杉 緑子 (京都大学)
鶴田 健二 (森林総合研究所)
井上 直樹 (京都大学)
東 若菜 (京都大学)

(26) 3 種類のスギ林と裸地における融雪熱収支

○村上 茂樹 (森林総合研究所)
竹内由香里 (森林総合研究所)
庭野 昭二 (元森林総合研究所)

(27) 山岳地帯における気象強制力が雪氷の融解過程に及ぼす影響の分析

○平岡ちひろ（京都大学）

田中 賢治（京都大学）

田中 茂信（京都大学）

(28) 高時間分解能水質観測データを用いた森林流域の渓流水硝酸イオン濃度変動の実態解明

○勝山 正則（京都大学）

尾坂 兼一（滋賀県立大学）

芳賀 弘和（鳥取大学）

【水質水文】

9月14日（金）10:45～11:45

座長: 芳賀 弘和（鳥取大学）

(29) 阿武隈山地の森林小集水域における放射性セシウムの流出率

○久保田富次郎（農研機構）

李 相潤（農研機構）

申 文浩（福島大学）

恩田 裕一（筑波大学）

加藤 弘亮（筑波大学）

(30) 四日市の自噴井戸の水質

○浅野 匡（三重大学）

千田真喜子（花園大学）

大野 研（三重大学）

葛葉 泰久（三重大学）

(31) 水文・水質モデルを用いた加古川流域における窒素動態解析

○森 正憲（大阪大学）

古賀佑太郎（兵庫県環境研究センター）

鈴木 元治（兵庫県環境研究センター）

嶋寺 光（大阪大学）

松尾 智仁（大阪大学）

近藤 明（大阪大学）

(32) 低頻度で観測された水質データによる河川水質モデルのパラメータ同定

○田中丸治哉（神戸大学）

山本 楓子（株式会社パソナ）

多田 明夫（神戸大学）

【降水・流出】

9月14日（金）12:45～14:15

座長: 吉川沙耶花（東京工業大学）

(33) 都市気象LES モデルと境界層レーダーを用い

た大気境界層を突破する熱的上昇流の発見

○小西 大（京都大学）

山口 弘誠（京都大学）

中北 英一（京都大学）

土橋 知紘（京都大学）

(34) 線状降水帯予測におけるレーダー同化の支配スケール解析

○山口 弘誠（京都大学）

堀池 洋祐（京都大学）

中北 英一（京都大学）

(35) 日本域高解像度日降水量グリッドデータ APHRO_JP の改良

○田中 賢治（京都大学）

安富 奈津子（京都大学）

田中 茂信（京都大学）

樋口 篤志（千葉大学）

豊嶋 紘一（千葉大学）

谷田貝亜紀代（弘前大学）

(36) 機械学習を用いた局地降水予測

○吉兼 隆生（東京大学）

芳村 圭（東京大学）

(37) 洪水流出機構の多様性と大規模出水に見いだされるその普遍性

○谷 誠（人間環境大学）

佐山 敬洋（京大防災研）

松四 雄騎（京大防災研）

(38) 全球 90m 解像度表面流向データセットの開発

○山崎 大（東京大学）

【流域水管理・水環境・その他】

9月15日（金）14:30～15:45

座長: 藤村 和正（明星大学）

(39) A Depth-Integrated Model of Subsurface Flow in Unconfined Hillslope Aquifers

○Ying-Hsin WU (Kyoto University)

Eiichi NAKAKITA (Kyoto University)

(40) 環境流量設定のための全球気候区分の改善と魚類の分布特性による検証

○仲田 英人（筑波大学）

(41) Investigation of salinization impact to the water quality and crop water demand, case study of the Zeravshan River Basin

- Temur KHUJANAZAROV (Kyoto University)
- Kenji TANAKA (Kyoto University)
- Yoshiya TOUGE (Tohoku University)
- Jacqueline MBUGUA (Tohoku University)
- Kristina TODERICH (International Center for Biosaline Agriculture in Central Asia and Caucasus)
- Shigenobu TANAKA (Kyoto University)

(42) Pairwise Assessment On The Interrelationships Of Flood Risk Management Barriers In Metro Manila, Philippines

- Jean Margaret Roces MERCADO (Tokyo Metropolitan University)
- Akira KAWAMURA (Tokyo Metropolitan University)
- Hideo AMAGUCHI (Tokyo Metropolitan University)

(43) ラオス・ビエンチャンの表流水水質の季節変動

- 乃田 啓吾 (岐阜大学)
- 木村 匡臣 (東京大学)
- 牧野 達哉 (東京大学)
- 山縣 聖 (東京大学)
- 木口 雅司 (東京大学)
- 飯田 俊彰 (東京大学)
- 沖 一雄 (東京大学)
- Keoduangchai KEOKHAMPHUI (IWMI Southeast Asia Office Somphasith Douangsavanh National University of Laos)
- 濱田 浩正 (Soukphasith Sole Co. Ltd.)

- Aulia Febianda ANWAR TINUMBANG (Kyoto University)
- Kazuaki YOROZU (Kyoto University)
- Yasuto TACHIKAWA (Kyoto University)
- Tomohiro TANAKA (Kyoto University)
- Sunmin KIM (Kyoto University)
- Yutaka ICHIKAWA (Kyoto University)

(P2) Investigating potential impact of global warming on historical floods in Asia using large ensemble climate experiments

- Haireti ALIFU (Shibaura Institute of Technology)
- Yukiko HIRABAYASHI (Shibaura Institute of Technology)
- Dai YAMAZAKI (The University of Tokyo)
- Tanoue MASAHIRO (Shibaura Institute of Technology)

(P3) 利用者を見据えた温暖化予測情報の創出～統合的気候モデル高度化研究プログラムテーマC「統合的気候変動予測」～

- 高藪 出 (気象研究所)
- 仲江川敏之 (気象研究所)
- 佐々木秀孝 (気象研究所)
- 石井 正好 (気象研究所)
- 村田 昭彦 (気象研究所)
- 吉田 康平 (気象研究所)
- 伊東 瑠衣 (気象研究所)
- 坪木 和久 (名古屋大学)
- 金田 幸恵 (名古屋大学)

(P4) 地域的な渇水リスク評価のための降水予測データの統計的補正法に関する検討

- 細田 育弘 (森林総合研究所)
- 澤野 真治 (森林総合研究所)
- 玉井 幸治 (森林総合研究所)

(P5) 陸面過程モデルを用いた参照データ作成に基づく GCM 流出発生量のバイアス補正に関する研究

- 水島 悠 (京都大学)
- 萬 和明 (京都大学)
- 田中 智大 (京都大学)
- Sunmin KIM (京都大学)
- 市川 温 (京都大学)

II. ポスター発表 (環境情報科学館)

9月12日(水) 16:00～18:00

コアタイム 奇数ポスター 16:00～17:00

偶数ポスター 17:00～18:00

【気候変動・地球環境】

(P1) Evaluation of River Discharge Simulated by a Distributed Hydrologic Model Utilizing NHRCM 5km Data

- 立川 康人 (京都大学)
- (P6) 水防災分野における気候変動適応に向けた岐阜の取り組み
○原田 守啓 (岐阜大学)
- (P7) 再解析データ JRA-55 を用いた降雨の空間解像度が洪水流出に与える影響評価
○丸谷 靖幸 (岐阜大学)
原田 守啓 (岐阜大学)
- (P8) 土砂災害リスクモデルを用いた土砂災害警戒区域内の危険度評価
○齋藤 洋介 (福島大学)
川越 清樹 (福島大学)
- (P9) ダム利水運用に対する気候変動の影響の評価と適応策に関する基礎的検討
○野原 大督 (京都大学)
鈴木 俊亮 (京都大学)
佐藤 嘉展 (愛媛大学)
- (P10) 気候変動が日本の水文循環に及ぼす影響評価と要因分析
○正木 隆大 (京都大学)
田中 賢治 (京都大学)
田中 茂信 (京都大学)
- (P11) 降水量変動地域における禁牧後の植生トレンド検出：モンゴル草原を例に
○柿沼 薫 (東北大学)
照井 慧 (ミネソタ大学)
佐々木雄大 (横浜国立大学)
小山明日香 (東京大学)
大黒 俊哉 (東京大学)
- (P12) 人口減少と気候変動の双方を考慮した洪水被害推定
○中村みゆき (東京大学)
渡部 哲史 (東京大学)
川崎 昭如 (東京大学)
- (P13) 蛍光 X 線分析を利用した誰でも簡単に現場で実施可能な岩種判定法の提案
○新井 章珣 (富山県立大学)
手計 太一 (富山県立大学)
丸茂 克美 (富山大学)
- (P14) インドネシアの熱帯泥炭地火災と大気汚染
○甲山 治 (京都大学)

【降水】

- (P15) Hydrological simulation of mountainous ungauged small river basins: a case study of heavy rainfall event of 5-6 July 2017 in northern Kyushu, Japan
○Shakti P.C. (National Research Institute for Earth Science and Disaster Resilience)
Tsuayoshi NAKATANI (National Research Institute for Earth Science and Disaster Resilience)
Ryohei MISUMI (National Research Institute for Earth Science and Disaster Resilience)
- (P16) Comparison of Various Gridded Precipitation Dataset for River Discharge Simulation in the Mekong River Basin
○Sopha TRY (Kyoto University, Institute of Technology of Cambodia)
Kenji TANAKA (Kyoto University)
Takahiro SAYAMA (Kyoto University)
Chantha OEURNG (Institute of Technology of Cambodia)
Sovannara UK (Tokyo Institute of Technology)
Shigenobu TANAKA (Kyoto University)
- (P17) 平成29年7月九州北部豪雨におけるCバンドレーダ雨量計の観測状況
○中尾忠彦 (河川情報センター)
- (P18) 集中豪雨の発生予測に対する畳み込みニューラルネットワークの応用
○鈴木 紹晟 (京都大学)
Sunmin KIM (京都大学)
田中 智大 (京都大学)
萬 和明 (京都大学)
市川 温 (京都大学)
立川 康人 (京都大学)
- (P19) 過去42年間の中規模降雨イベントの時間集中度の変化に関する分析
○池山 和美 (農研機構)
吉田 武郎 (農研機構)
宮津 進 (農研機構)
久保多富治郎 (農研機構)
- (P20) 大阪市の都市部と郊外部における降水の空間偏差とその経年変化の実態

- 猪股 亮介 (東北大学)
- 小森 大輔 (東北大学)
- 風間 聡 (東北大学)
- 峠 喜哉 (東北大学)

- 万田 敦昌 (三重大学)
- 西井 和晃 (三重大学)
- 立花 義裕 (三重大学)
- 勝山 正則 (京都大学)

(P21) 強雨観測時における X バンド MP レーダの降水量推定精度の低下に関する検討

- 林 義晃 (福岡大学)
- 手計 太一 (富山県立大学)
- 永島 健 (株式会社ケイディエム)
- 橋本 彰博 (福岡大学)

(P22) 降水短期予測における深層学習の活用に関する検討

- 倉上 健 (山梨大学)
- 相馬 一義 (山梨大学)
- 宮本 崇 (山梨大学)

(P23) 十勝川上流域を対象とした豪雨の地形依存性

- 竹原 由 (北海道大学)
- 山田 朋人 (北海道大学)

【蒸発散】

(P24) 白神山地ブナ林における蒸発散量の経年変化

- 滝野 祐 (弘前大学)
- 石田 祐宣 (弘前大学)
- 伊藤 大雄 (弘前大学)
- 戎 信宏 (愛媛大学)
- 佐藤 嘉展 (愛媛大学)
- 萬 和明 (京都大学)
- 山口 弘誠 (京都大学)
- 中北 英一 (京都大学)
- 矢吹 正数 (京都大学)
- 古本 淳一 (京都大学)
- 高瀬 恵次 (石川県立大学)

(P25) 植生が顕熱、潜熱及び CO₂ フラックスに与える影響

- 坂井 七海 (東北大学)
- 小森 大輔 (東北大学)
- 近 将史 (東北大学)
- 金 元植 (農業環境変動研究センター)

(P26) 領域気候モデルと降水同位体比から見た紀伊半島の降水に対する森林からの蒸発散の影響

- 石森 仁博 (三重大学)
- 松尾奈緒子 (三重大学)

【土壌水分移動】

(P27) HP1 を用いた反応移動モデルによる水田の表面酸化層についての考察

- 松岡 健介 (三重大学)
- 取出 伸夫 (三重大学)

【降雪・融雪】

(P28) A Comparison of Snow Accumulation and Melt Models in Astore River Basin, Pakistan

- Sohaib BAIG (Kyoto University)
- Takahiro SAYAMA (Kyoto University)
- Kaoru TAKARA (Kyoto University)

(P29) X-MP を用いた吹雪観測の可能性に関する検討

- 大宮 哲 (寒地土木研究所)
- 國分 徹哉 (寒地土木研究所)
- 松下 拓樹 (寒地土木研究所)
- 高橋 丞二 (寒地土木研究所)
- 松澤 勝 (寒地土木研究所)

(P30) 岐阜大学高山試験地での降雪時期の雨量計比較と蒸発量補正

- 玉川 一郎 (岐阜大学)
- 吉竹 晋平 (岐阜大学)
- 鈴木 浩二 (岐阜大学)
- 平塚 肇 (岐阜大学)
- 児島 利治 (岐阜大学)

(P31) 東シベリアのカラマツ林における永久凍土の季節融解層

- 小谷亜由美 (名古屋大学)
- 檜山 哲哉 (名古屋大学)
- 太田 岳史 (名古屋大学)
- Trofim C. MAXIMOV (Institute for Biological Problems in Cryolithozone)

【流出】

(P32) Hydrological Simulation under Flood Event of Chikugo River by H08 and IFAS Models

- Singhalak PORRAWATT (Nagasaki University)
Shinta SETO (Nagasaki University)
- (P33) 積雪山地流域における将来の年水収支量の推定
- 藤村 和正 (明星大学)
井芹 慶彦 (カリフォルニア大学デービス校)
鼎 信次郎 (東京工業大学)
岡田 将治 (高知工業高等専門学校)
村上 雅博 (高知工科大学)
- (P34) 破間川流域を対象としたリアルタイム水害リスク評価に関する一考察
- 山本 隆広 (長岡工業高等専門学校)
保坂 大輝 (東日本旅客鉄道株式会社)
太田 公輔 (長岡工業高等専門学校)
- (P35) ランダムフォレスト法を用いた大河川の洪水時水位予測の研究
- 坂本 莉子 (室蘭工業大学)
中津川 誠 (室蘭工業大学)
小林 洋介 (室蘭工業大学)
- (P36) $^{87}\text{Sr}/^{86}\text{Sr}$ と水素・酸素安定同位体を用いた水田灌漑地帯における地下水湧出量の推定
- 吉田 武郎 (農研機構)
中野 孝教 (総合地球環境学研究所)
申 基澈 (総合地球環境学研究所)
土原 健雄 (農研機構)
宮津 進 (農研機構)
久保田富次郎 (農研機構)
- (P37) 粒子フィルタを用いた並列型実時間流出予測システムの構築と複数観測流量情報の導入方法の検討
- 田中 裕士 (京都大学)
立川 康人 (京都大学)
市川 温 (京都大学)
萬 和明 (京都大学)
- (P38) 浸水域と水位の同化による河川氾濫シミュレーションの高度化
- 塩澤 拓斗 (東京大学)
山崎 大 (東京大学)
平林由希子 (芝浦工業大学)
- (P39) 湿潤熱帯地域の河川流域における統合的な降

雨流出と氾濫解析

- 山本 浩大 (京都大学)
佐山 敬洋 (京都大学)
APIP (インドネシア科学院)
寶 馨 (京都大学)
- (P40) 最適内挿法を用いた分布型水文モデルの河川水位データ同化
- 三宅慎太郎 (京都大学)
佐山 敬洋 (京都大学)
寶 馨 (京都大学)
- (P41) 2017 年九州北部豪雨における地形変化が洪水氾濫に及ぼす影響に関する研究
- 松本 紘治 (京都大学)
佐山 敬洋 (京都大学)
寶 馨 (京都大学)
- (P42) 30m 空間分解能落水線データの全国整備に関する研究
- 富樫 冴佳 (京都大学)
佐山 敬洋 (京都大学)
山崎 大 (東京大学)
寶 馨 (京都大学)
- (P43) 利根川上流域のダムにおけるパラメータの変動特性の検討
- 中村 晃基 (中央大学)
山田 正 (中央大学)
- (P44) 堤防決壊に伴う経済的被害の定量評価に向けてのベトナム・レッドリバー河川流出モデル構築
- 加藤 大輔 (株東京海上研究所)
永野 隆士 (株東京海上研究所)
篠原 瑞生 (株東京海上研究所)
坪木 和久 (名古屋大学)
田中 智大 (京都大学)
加藤 雅也 (名古屋大学)
立川 康人 (京都大学)
中北 英一 (京都大学)

【地下水】

- (P45) モンゴル・ハンガイ山脈周辺域における湧水の地下水年代
- 檜山 哲哉 (名古屋大学)
Avirmed DASHTSEREN (モンゴル科学アカ

デミー 地理地生態研究所)

浅井 和由 (株式会社 地球科学研究所)

金森 大成 (名古屋大学)

飯島 慈裕 (三重大学)

石川 守 (北海道大学)

(P46) 格子ボルツマン法による山地斜面パイプ流の
数値シミュレーションに関する研究

○山本 岳学 (京都大学)

市川 温 (京都大学)

田中 智大 (京都大学)

萬 和明 (京都大学)

Sunmin KIM (京都大学)

立川 康人 (京都大学)

(P47) 扇状地河川富士川における河川水位・伏流水
が周辺地下水位に及ぼす影響のモデル化

○西山 晃平 (山梨大学)

馬籠 純 (山梨大学)

中村 高志 (山梨大学)

西田 継 (山梨大学)

石平 博 (山梨大学)

(P48) 鳥取県西部における地下水・湧水水質の地域
特性

○吉岡 有美 (鳥取大学)

芳賀 弘和 (鳥取大学)

清水 克之 (鳥取大学)

(P49) 土地利用変化が黒部川扇状地の地下水環境に
与えた影響評価

○松浦 拓哉 (富山県立大学)

手計 太一 (富山県立大学)

緒方 陸 (八千代エンジニアリング(株))

富樫 聡 (産業技術総合研究所)

【河川・湖沼】

(P50) 全球湖沼流域気候 Web アプリケーション:

Climates of Global Lake Basins: CGLB で琵琶湖の
情報をどの程度取得できるか

○仲江川敏之 (気象研究所)

(P51) 水循環解析モデルと生態系モデルを使用した
水質浄化策に関する研究

○岩田 峻 (法政大学)

鈴木 善晴 (法政大学)

(P52) 湖沼水温推定精度向上のための効果検証一印

齋沼を例として一

○綿貫 翔 (中央大学)

山田 正 (中央大学)

(P53) 全球河川湖沼水温の長期的トレンドの検出に
向けた取り組み

○小田 貴大 (東京大学)

沖 一雄 (東京大学)

山崎 大 (東京大学)

(P54) 長崎県島嶼の水環境と形成要因について

○小寺 浩二 (法政大学)

矢巻 剛 (法政大学)

浅見 和希 (法政大学)

猪狩 彬寛 (法政大学)

堀内 雅生 (法政大学)

(P55) 十勝川流域において洪水ピークの時間差が河
川水位および流量に与える影響

○安藤 麻衣 (北海道大学)

星野 剛 (北海道大学)

山田 朋人 (北海道大学)

(P56) 2016年8月の異常洪水時におけるダム操作の
考察

○田中 雅人 (室蘭工業大学)

中津川 誠 (室蘭工業大学)

寺田 詢 (北海道電力株式会社)

(P57) 都市水域における全窒素・全リン濃度の空間
分布特性に関する現地観測

○濱野 優至 (中央大学)

寺島 大貴 (中央大学)

柿沼 太貴 (中央大学)

山田 正 (中央大学)

【水質水文】

(P58) 箱根の周辺水環境への火山活動の影響につい
て

○堀内 雅生 (法政大学)

小寺 浩二 (法政大学)

浅見 和希 (法政大学)

猪狩 彬寛 (法政大学)

(P59) 気候帯の異なる貯水池に流入する化学成分の
比較分析

○鈴木 健 (福島大学)

藪崎 志保 (総合地球環境学研究所)

川越 清樹 (福島大学)

(P60) 霞ヶ浦・手賀沼における COD 変動の類似性に関する研究

- 寺島 大貴 (中央大学)
- 柿沼 太貴 (中央大学)
- 山田 正 (中央大学)

【森林水文】

(P61) 溶存イオン濃度の類似性を用いた地下水流動の推定

- 金澤 瑛 (土木研究所雪崩・地すべり研究センター)
- 丸山 清輝 (土木研究所雪崩・地すべり研究センター)
- 石田 孝司 (土木研究所雪崩・地すべり研究センター)
- 小杉賢一郎 (京都大学)
- 勝山 正則 (京都大学)
- 正岡 直也 (京都大学)
- 木治 佐保 (京都大学)

(P62) UAV を用いた森林水文学的な樹冠形状画像解析の試み

- 戎 信宏 (愛媛大学)
- 佐藤 嘉展 (愛媛大学)
- 萬 和明 (京都大学)
- 山口 弘誠 (京都大学)
- 中北 英一 (京都大学)
- 矢吹 正教 (京都大学)
- 古本 淳一 (京都大学)
- 高瀬 恵次 (石川県立大学)
- 石田 祐宣 (弘前大学)

(P63) 3 型式の転倒マス型雨量計が有する計測誤差と遮断量評価への影響

- 飯田 真一 (森林総合研究所)
- Delphis LEVIA (University of Delaware)
- 南光 一樹 (森林総合研究所)
- Xinchao SUN (Tianjin University)
- 清水 貴範 (森林総合研究所)
- 玉井 幸治 (森林総合研究所)
- 篠原 慶規 (宮崎大学)

(P64) 半島マレーシア・パソ森林保護区における土壌水分の長期観測

○野口 正二 (森林総合研究所)

小杉 緑子 (京都大学)

高梨 聡 (森林総合研究所)

伊藤 雅之 (兵庫県立大学)

Siti-Aisah SHAMSUDDIN (マレーシア森林研究所)

Marryanna LION (マレーシア森林研究所)

(P65) スギ人工林の樹冠遮断特性に関する検討

- 佐藤 嘉展 (愛媛大学)
- 戎 信宏 (愛媛大学)
- 萬 和明 (京都大学)
- 山口 弘誠 (京都大学)
- 中北 英一 (京都大学)
- 矢吹 正教 (京都大学)
- 古本 淳一 (京都大学)
- 高瀬 恵次 (石川県立大学)
- 石田 祐宣 (弘前大学)

(P66) 中国山地中部の森林域における積雪深と積雪密度の関係—鳥取大学研究林・蒜山水文試験地での積雪水量と雪面蒸発量の評価に向けて—

- 田中 菜々 (鳥取大学)
- 芳賀 弘和 (鳥取大学)
- 岩永 史子 (鳥取大学)
- 勝山 正則 (京都大学)

(P67) 中国山地中部のヒノキ人工林における冬期の樹冠遮断率—鳥取大学研究林・蒜山水文試験地での降雪配分と降雨配分に基づく検討—

- 馬場 生実 (鳥取大学)
- 芳賀 弘和 (鳥取大学)
- 勝山 正則 (京都大学)

(P68) 中国山地中部の源流域河川における流量—濁度関係の特徴—鳥取大学研究林・蒜山水文試験地での夏・秋期と積雪・融雪期の出水比較—

- 山角 彩香 (鳥取大学)
- 芳賀 弘和 (鳥取大学)
- 勝山 正則 (京都大学)

(P69) 樹根による表層斜面崩壊防止効果の森林成長に伴う変化

- 岡村 友貴 (岐阜大学)
- 児島 利治 (岐阜大学)

(P70) 中国山地中部の森林小流域における降雨流出応答と窒素濃度-流量関係の特徴—鳥取大学研究

林・蒜山水文試験地での地中流の発生条件に基づく検討一

- 芳賀 弘和 (鳥取大学)
- 勝山 正則 (京都大学)
- 尾坂 兼一 (滋賀県立大学)

(P71) 保水能を考慮した降雨の不確実性が山地流域に与える影響に関する研究

- 渡邊 瑞貴 (中央大学)
- 小石 一字 (中央大学)
- 成 岱蔚 (中央大学)
- 山田 正 (中央大学)

(P72) 三重大学平倉演習林におけるスギ人工林の林床被覆と土砂移動量の観測

- 沼本 晋也 (三重大学)
- 岡井 優樹 (三重大学)
- 多湖 百穂 (三重大学)
- 島田 博匡 (三重県林業研究所)

【都市水文】

(P73) 分流式下水道における流量の時系列データを用いた雨天時浸入水発生領域の逆推定に関する研究

- 小山 直紀 (中央大学)
- 山田 正 (中央大学)

【農地水文】

(P74) 水温予測モデルを用いた水田地域内の排水量割合の推定

- 新村 麻実 (農研機構)
- 谷口 智之 (九州大学)
- 石井 敦 (筑波大学)

(P75) スーダン・ガッシュデルタ洪水灌漑地区における作付けパターンの分析

- 藤原 洋一 (石川県立大学)
- 田中丸治哉 (神戸大学)
- 多田 明夫 (神戸大学)
- Bashir M. A. ADAM (スーダン農業研究機構)
- Khalid A. E. ELAMIN (スーダン農業研究機構)

(P76) ブドウ農地水収支モデル VSIM を用いた土壌水分量の長期変動解析

- 齊藤 裕雅 (山梨大学)
- 石平 博 (山梨大学)
- 馬籠 純 (山梨大学)
- 奥田 徹 (山梨大学)
- 岸本 宗和 (山梨大学)
- 美濃 英俊 (山梨大学)
- 鈴木 智博 (山梨大学)
- 本間 聡 (山梨大学)

【水文統計】

(P77) 栃木県における降雨強度式と地形性降雨の関係について

- 工藤 亮治 (岡山大学)
- 濱元 俊佑 (岡山大学)
- 近森 秀高 (岡山大学)

【流域水管理・開発】

(P78) Study on Possible Dam Pre-release for Improving Flood Risk Management

Van Hoang NGUYEN (ICHARM, PWRI)

- Yoshihiro SHIBUO (ICHARM, PWRI)
- Toshio KOIKE (ICHARM, PWRI)

(P79) Flood awareness and response for past events in Marikina River Basin, Philippines

- Rosalita Mejia BARDE (Nagoya University)
- Shinichiro NAKAMURA (Nagoya University)

(P80) Impact of Climate and Social Changes on Water Availability in Puerto Princesa City, Palawan Philippines

- Mark Ace DELA CRUZ (Nagoya University)
- Naota HANASAKI (National Institute for Environmental Studies)
- Julien BOULANGE (National Institute for Environmental Studies)
- Shinichiro NAKAMURA (Nagoya University)

(P81) 新しい水質指標「人と河川の豊かなふれあいの確保」と Instagram データの関係性

- 安西 聡 (東北大学)
- 風間 聡 (東北大学)

(P82) 2017 年釜石山林火災跡地における広域樹幹火傷観測

- 峠 嘉哉 (東北大学)

Grace Puyang EMANG (東北大学)

風間 聡 (東北大学)

(P83) 機械学習を用いたダム操作最適化システムの
開発への取り組み

○大東真利茂 (理化学研究所)

小槻 峻司 (理化学研究所)

三好 建正 (理化学研究所)

滝野 晶平 (東京電力ホールディングス株
式会社)

(P84) アフガニスタン北部 2 流域への水文モデルの
適用

○宗村 広昭 (岡山大学)

Ezatullah RABANIZADA (アフガニスタン
水エネルギー省)

Shoaib SABOORY (アフガニスタン農業灌
漑牧畜省)

【水資源・水環境政策】

(P85) 豪雪・山岳流域を対象とした長期水循環解析

○尾田 茂彦 (富山県立大学)

手計 太一 (富山県立大学)

下坂 将史 (株式会社ハイテックス)

【水環境・空間整備】

(P86) 水田分布・水路構造データを用いて推定した
農業用水路の生活用水供給効果

○谷口 智之 (九州大学)

波多野 光 (株式会社ワークスアプリー
ケーションズ)

凌 祥之 (九州大学)

【リモートセンシング】

(P87) GRACE による衛星観測データを用いた全球
陸域水循環モデルの改良

○塩尻 大也 (京都大学)

田中 賢治 (京都大学)

田中 茂信 (京都大学)

【極値現象】

(P88) 分布型水循環モデルで作成した疑似流量デー
タによる確率流量の推定可能性

○萬 和明 (京都大学)

黒崎 直哉 (新日鐵住金株式会社)

立川 康人 (京都大学)

田中 智大 (京都大学)

市川 温 (京都大学)

Sunmin KIM (京都大学)

【水災害】

(P89) Evaluation of GSMaP rainfall for flood inundation
Simulation in Jakarta, Indonesia

○Bambang PRIYAMBODHO (Toyama
Prefectural University)

Shuichi KURE (Toyama Prefectural
University)

(P90) 2010 年以降の東北地方における豪雨と災害の
比較分析

鈴木 皓達 (福島大学)

○川越 清樹 (福島大学)

Thuy Le Thi THANH (福島大学)

(P91) 全球へ適用可能な洪水による営業停止損失推
計手法の構築

○田口 諒 (東京大学)

田上 雅浩 (芝浦工業大学)

平林由希子 (芝浦工業大学)

(P92) 治水投資便益の確率分布の推定

○小林 敬汰 (京都大学)

田中 智大 (京都大学)

萬 和明 (京都大学)

Sunmin KIM (京都大学)

市川 温 (京都大学)

立川 康人 (京都大学)

(P93) 鉄道の運行に供するリアルタイム浸水予測へ
の予測降水量の入力方法の検討

○高見 和弥 (鉄道総合技術研究所)

福原 隆彰 (鉄道総合技術研究所)

鎌田 慈 (鉄道総合技術研究所)

加藤 亮平 (防災科学技術研究所)

(P94) Future Projections of Flood Inundation at
Ciliwung River Basin in Jakarta, Indonesia

Bambang PRIYAMBODHO (Toyama
Prefectural University)

○Shuichi KURE (Toyama Prefectural
University)

So KAZAMA (Tohoku University)

(P95) 水害統計に基づく全都道府県の水災害リスク
評価とリスク特性分析

- 山田 真史 (東京大学)
- 渡部 哲史 (東京大学)
- 知花 武佳 (東京大学)

(P96) 人口動態に着目した日本の水害常襲地の類型
化

- 武藤 裕花 (東京大学)
- 渡部 哲史 (東京大学)
- 知花 武佳 (東京大学)
- 山田 真史 (東京大学)

(P97) 損失と被害の定量化のための全球河川氾濫モ
デルのダウンスケーリング手法の検討

- 田上 雅浩 (芝浦工業大学)
- 平林由希子 (芝浦工業大学)
- 田口 諒 (東京大学)

(P98) 観測データのない中小河川を対象とした 2016
年豪雨時の洪水流量推定について

- 清水 皓太 (室蘭工業大学)
- 中津川 誠 (室蘭工業大学)

(P99) 地域にカスタマイズされた土砂災害危険度提
供システムに関する研究

- 大石 哲 (神戸大学, 理化学研究所)
- 小川まり子 (神戸大学)
- 佐和田光平 (神戸大学)
- 野中 沙樹 (神戸大学)
- 阿波田康裕 (宇宙航空研究開発機構)

【その他】

(P100) 養護教諭を目指す学生に対する水質調査の
教育的効果

- 千田真喜子 (花園大学)

(P101) 木曾川水系における近代以降の堤防空間デ
ータベースの構築と分析

- 岡田 銀河 (名古屋大学)
- 中村晋一郎 (名古屋大学)

(P102) 木曾川における長期土地利用データの構築
と Levee Effect の定量的評価

- 伊藤悠一郎 (名古屋大学)
- 中村晋一郎 (名古屋大学)